

今日を愛する。
LION

LION LETTER 2018

第158期 中間報告書
2018年1月1日～2018年6月30日



トップメッセージ

Pick UP

新経営ビジョン

「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」
の実現に向け、「LIVE計画」を推進し、
企業価値の向上を目指してまいります。

さらなる飛躍に向けて中期経営計画「LIVE計画」を始動



(8月発売)



ごあいさつ

株主の皆さまへ

新経営ビジョン「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」 の実現に向け、「LIVE計画」を推進し、 企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、本年度よりスタートした中期経営計画「LIVE計画（LION Value Evolution Plan）」の4つの基本戦略「新価値創造による事業の拡張・進化」、「グローカライゼーションによる海外事業の成長加速」、「事業構造改革による経営基盤の強化」、「変革に向けたダイナミズムの創出」にもとづき、各種施策を推進しております。

国内では、ハミガキ、ハブラシ、デンタルリンス、洗濯用洗剤、柔軟剤、点眼剤等において高付加価値の新製品を導入するとともに、グループ事業構造の改革や、製品供給体制の強化・拡充を進めています。海外では、東南アジアで、「SYSTEMA」、「KODOMO」ブランドの育成によりパーソナルケア分野の拡大を図るとともに、北東アジアでは、中国での収益力強化に向けた取り組みや、台湾、韓国での事業基盤の整備を行いました。

以上のような施策を実施した結果、当中間期の連結業績は、売上高、事業利益、営業利益、親会社の所有者に帰属する四半期利益とも業績目標を達成いたしました。国内では、オーラルケア分野で市場成長を上回る売上成長を確保し、海外では、東南アジアを中心にプレゼンスを拡大することができました。また、社内では若手社員を中心に業務効率化や働き方改革に向けた活動も進んでいます。

当社グループは、くらしの習慣をReDesign（リ・デザイン）することで、人々の心と身体のヘルスケアに貢献することを通じ、「次世代ヘルスケアのリーディングカンパニーへ」というビジョンの実現に向けて進んでまいります。

一層の企業価値の向上を目指して取り組んでまいりますので、株主の皆さまには、ご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 当期より連結業績については国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しており、「事業利益」は売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。なお、当第2四半期累計期間を「中間」と記述しております。

2018年9月

代表取締役
社長執行役員

濱 逸夫

さらなる飛躍に向けて 中期経営計画「LIVE計画」を始動

LIVE計画 ビジョン実現に向けた戦略フレーム



● 具体的な取り組み

1 新価値創造による事業の拡張・進化

お客様の共感につながる新たな顧客体験価値の創造
データを活用した新しいビジネス価値の創造

2 グローライゼーションによる海外事業の成長加速

「Preventive Dentistry」活動によるオーラルケア習慣の浸透
日本ブランドの強みを活かした商品の拡大

3 事業構造改革による経営基盤の強化

オーラルケア分野の生産能力増強
ホームケア分野の省力化投資による生産効率化

4 変革に向けたダイナミズムの創出

オープンイノベーションによる新規事業開発のスピードアップ
若手社員を中心に社内改革の推進

業績ハイライト ~業績の推移と当中間期の現況

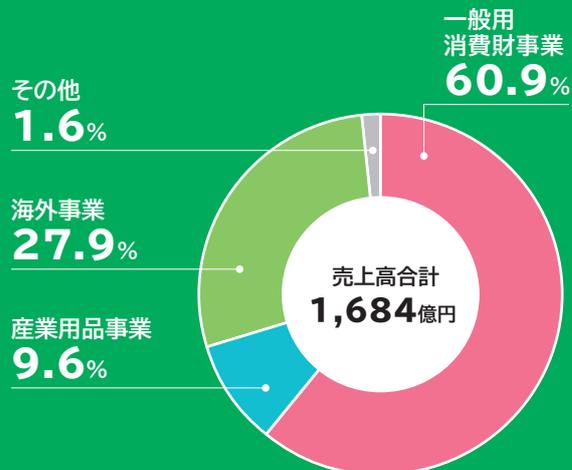
□ 通期 ■ 中間期

売上高

3.4%増 (前年同期比)

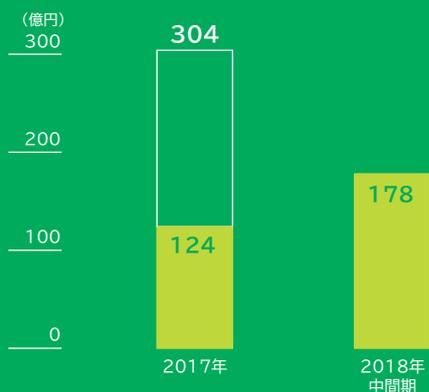


事業別売上構成比



営業利益

43.7%増 (前年同期比)



親会社の所有者に帰属する当期利益

58.9%増 (前年同期比)



基本的1株当たり当期利益

58.9%増 (前年同期比)



2018年12月期 業績予想

売上高	3,550億円 (前期比 3.6%増)
営業利益	330億円 (同 8.3%増)
親会社の所有者に帰属する当期利益	250億円 (同 19.7%増)
基本的1株当たり当期利益	86.03円 (同 19.7%増)
配当見通し (年間)	20円 (同 3円増)

※事業利益 290億円 (前期比0.7%増)

(2018年8月3日時点)

※2018年度よりIFRSを適用しております。
2017年度はIFRSに準拠して算定しています。
※金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

※事業利益は、売上総利益から販売費及び一般管理費を控除したもので、恒常的な事業の業績を測る当社の利益指標です。

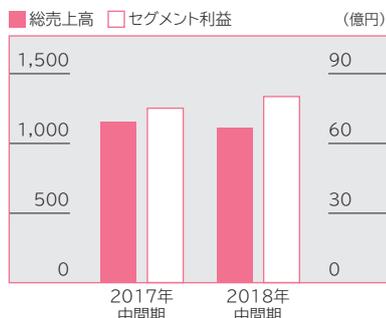
事業別概況

一般用消費財事業

総売上高：**1,108**億円（前年同期 1,156億円）

セグメント利益：**80**億円（前年同期 75億円）

分野	総売上高(億円)
オーラルケア	276
ビューティケア	101
ファブリックケア	289
リビングケア	78
薬品	141
その他	221



「NONIO」デンタルリンス



「バファリン プレミアム」

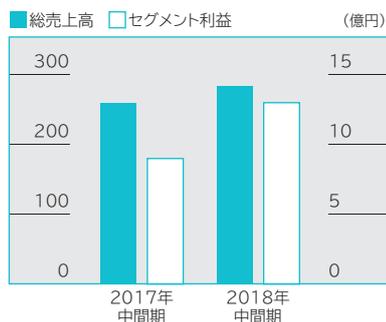
(注) グループ全体の生産性向上を目的とした千葉地区の生産拠点の再編により内部売上高が減少しました。

オーラルケア分野では「NONIOデンタルリンス」がお客様のご好評をいただくとともに、薬品分野では「バファリン プレミアム」が好調に推移するなど、周辺カテゴリーの拡充や高付加価値品の拡大に取り組みました。

産業用品事業

総売上高：**283**億円（前年同期 259億円）

セグメント利益：**13**億円（前年同期 9億円）



自動車の製造工程で使用される「カーボン」



スマートフォンなどに使用される「2次電池用導電材」

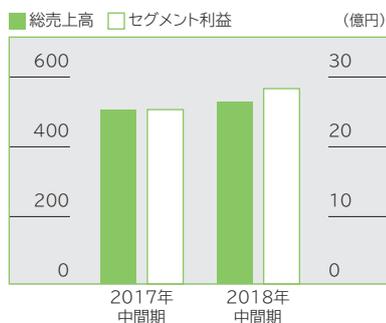
化学品分野における自動車部品用カーボンや海外向け2次電池用導電材などの高付加価値品が好調に推移しました。

海外事業

総売上高：**522**億円（前年同期 499億円）

セグメント利益：**28**億円（前年同期 25億円）

地域	総売上高(億円)
東南アジア	354
北東アジア	167



マレーシア 洗濯用洗剤「トップ」



韓国 「キレイキレイ」ハンドソープ

(注) マレーシアのライオンエコケミカルズは、2018年6月から合併事業を開始したため、持分法適用会社となりました。

東南アジアでは、タイの「システム」ハブラシが堅調に推移するとともに、マレーシアの洗濯用洗剤「トップ」が好調に推移しました。北東アジアでは、韓国の「キレイキレイ」ハンドソープが好調に推移しましたが、中国の「システム」ハミガキが前年同期を下回りました。

※金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

※総売上高とは、セグメント内およびセグメント間の内部売上高を含んだものです。

※詳細は当社ホームページ「株主・投資家情報」のIR資料室「決算短信・決算説明資料」をご覧ください。

<http://www.lion.co.jp/ja/ir/library/tanshin/>

New

Products

新製品のご紹介

ファブリックケア分野

8月
発売

「トップ ハレタ」

カラッと乾いてふっくら、
晴れ干し触感に

汚れ・ニオイを落とすだけでなく、洗濯・脱水時のセンイの潰れを防ぎ、センイを根元からふっくら立ち上げるから、外干しはもちろん、部屋干しでも、カラッと乾いてふっくらとした触感に仕上がります。風通しの良いお日さまの下で干したように衣類本来の心地よいハリと弾力ある手触りに仕上げる超コンパクト液体洗剤です。



つめかえ用

本体

リビングケア分野

9月
発売

「ルックプラス バスタブクレンジング」

浴槽全体にミストを吹きかけて流すだけで、
浴槽をこすらず洗えます

浴槽全面にまんべんなくかけやすい新トリガーで浴槽表面にムラなく広がるブルーのミストが、汚れがこびりつく原因だったカルシウムを取り除いて汚れを浮かせる、新しい洗浄メカニズムを採用しました。洗剤をかけて60秒後にすぐだけで汚れを洗い流せる新方式の浴室用洗剤です。



クリアシトラスの香り

フローラルソープの香り



ヒット商品のご紹介

「リード プチ圧力調理バッグ」

リードから、画期的な新製品登場！
手作り、出来立てが簡単にできる調理バッグ

当社は、中期経営計画「LIVE計画」において「新価値創造による事業の拡張・進化」を基本戦略として掲げています。
今回は食材を入れて、電子レンジで加熱するだけで、美味しいおかずが簡単にできる、新しい調理方法を提案した「リード プチ圧力調理バッグ」についてご紹介します。



1~2人用の使い切りタイプ
5枚入り



ヒットの理由
その1

手作り、出来立てのお料理が簡単で、しかも美味しい！

カンタン3ステップ

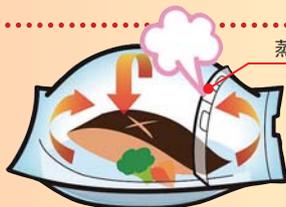


例えばブリの煮つけ2切れなら、600W5分の加熱でできあがり！

同封の専用レシピ※どおりに、材料と調味料を入れてレンジで加熱するだけで、蒸気がバッグの中で対流して加熱ムラを防ぎながら、プチ圧力の効果で短時間で味がしみ込みます。お鍋を使わずに、美味しいおかずが簡単にできあがります。

※さらにwebでもプロによる専用レシピを掲載しています。
(パッケージにQRコード記載)

美味しさのヒミツ・バッグの仕組み



蒸気が対流



レンジで加熱すると、食材から出る蒸気でバッグが膨らみ、プチ圧力がかかります。1.1気圧を超えると蒸気口が開いて蒸気を逃がし、圧力を調整、プチ圧力状態を維持します。



ヒットの理由
その2

セットした段階で「保存」もできるから、様々なシーンで活躍！



材料、調味料を入れた段階で、すぐ加熱せず、冷蔵、冷凍保存もできます。

レンジで加熱する前は、蒸気口がしっかり閉じているので、液モレすることなく冷凍、冷蔵保存できます。この独自機能により、新しい生活提案が実現しました。冷凍・冷蔵しておけば、様々な生活シーンでお役に立ちます。



帰りが遅くなった時

レンジでチンするだけでOK



家族の時間差ごはん

いつでも出来立て！



離れて暮らす家族へお届けごはん

高齢の母に！単身赴任の夫に！一人暮らしの息子に！



リビングケア事業部
中西 千晶

担当者からひとこと

惣菜や冷凍食品は便利だけれど、できれば「手作り」を家族に食べさせたい。忙しい毎日の中でそう感じている主婦は多く、「かんたん」と「手作り」を両立させれば、主婦の夢をかなえるチャンス！と考え、開発しました。発売後、主婦に留まらず、料理が苦手な方、火を使いたくない方など、幅広いユーザーにご支持いただいております。今後も「ちゃん」とをかんたんにするご提案を、リードから発信してまいります。

■ 会社概要

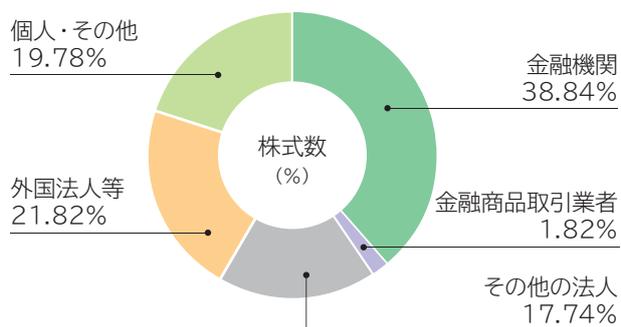
- 商号 ライオン株式会社 (英文 Lion Corporation)
- 創業 1891年10月30日
- 設立 1918年9月3日
- 資本金 344億3千3百万円
- 本社所在地 〒130-8644 東京都墨田区本所一丁目3番7号
TEL. (03) 3621-6211

■ 株式情報

● 株式の状況

発行済株式の総数 299,115,346株
株主数 52,981名

● 所有者別株式分布



● 新製品のご紹介セット ※2018年3月発送の詰め合わせ例



12月31日時点で100株以上ご所有の株主さまに
年1回1セットの自社製品詰め合わせを進呈します。

■ 株式メモ

● 株式事務のご案内

- 事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会 3月下旬
- 株主確定基準日 (1) 定時株主総会議決権行使株主 12月31日
(2) 剰余金の配当受領株主 6月30日、12月31日
(3) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日
- 公告方法 電子公告 <http://www.lion.co.jp/invest/koukoku/>
ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
- 株主名簿管理人
および特別口座
の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
- 郵便物送付先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

● 株式に関するお手続きについて

1. 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。
郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般のお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
2. 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種お手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
3. 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

ライオン株式会社

